

【活動事例発表 I】

学校名 神奈川総合産業高等学校サポーターズ

テーマ 『個性鮮やかに楽しく成長する喜びを』

私たち神奈川総合産業高等学校は、「教育・科学・技術」が学べる県内唯一の総合産業学科の高等学校です。英語では「Liberal Science & Arts Academy」と表記され、頭文字をとって LiSA 校の愛称で親しまれています。

LiSA 校では、生徒をサポート（支援）していくことを基本理念に置き「PTA」とは呼ばずに、「サポーターズ」という名称で、活動しています。テーマに掲げた「個性鮮やかに楽しく成長する喜びを」は LiSA 校の校風に沿って、保護者も自主的にサポーターズ活動に参加する事で、子どもと共に成長する喜びを味わいながら、第 2 の学生生活を楽しんでいるかのような感覚を、日々実感している事を表現しました。活動は本部と 5 委員会あり、成人委員会・広報委員会・交通安全委員会・ふれあい委員会・環境美化委員会に分かれています。また、委員会活動には、参加出来ないけれど「1 日だけのお手伝いなら！」と、学校での行事に触れて頂く機会を設けるため、ボランティア登録制度をとりいれています。主な活動としては、体育祭や文化祭での飲み物提供サービス、学校周囲の除草・清掃作業、授業参観の受付など、活動は多岐にわたっています。

各委員会の活動は次の通りです。

【成人委員会】サポーターズ会員の親睦を図れるよう外部から講師を招いての講習会や、企業見学・体験学習を組み込んだ日帰りバスツアーを実施しています。また文化祭では多くの来場者さまに楽しんでいただけるよう、短時間でできる手作りアクセサリーなど毎年工夫して行っています。

【広報委員会】保護者の役に立つ情報を届ける事を目指し、年 2 回広報紙「Lisa 通信」を発行しています。子ども達の活動や学校行事、サポーターズ活動の取材を通じ、学校と保護者が子ども達のために情報を共有し、「チーム LiSA」として

“使える広報委員会”を目指しています。

【交通安全委員会】当校の所在地区は県内の「自転車交通事故多発地域」に指定されています。学校周辺には交通量が多い危険な通学路があるので、年に数回、先生や警察の方、生徒たちと一緒に朝の声掛け活動をしています。また、「自転車シミュレーター」体験や交通安全のアンケートを実施するなど交通安全のマナーや意識向上のための活動をしています。

【ふれあい委員会】授業参観・サポーターズ交流会や文化祭、福祉施設訪問を通し、保護者と先生や生徒、地域の方々との“ふれあい”の機会を提供しています。特に授業参観には毎年 100 名以上の保護者が参加し、同日開催の「サポーターズ交流会」は保護者と先生との貴重な交流の場として好評です。

【環境美化委員会】“学校を綺麗にしよう！”がスローガン。活動内容は月 1 回の定例会、6 月の除草作業、9 月と 3 月には文化祭や卒業式、入学式に合わせてのプランター花植え作業です。先生、生徒、保護者が協力して LiSA 環境美化活動を行っています。

【本部】これらの活動が円滑に運営できるように「できる人が。できる時に。できる事を。できるだけ。」をモットーに、会員の気持ちに寄り添い、力をお借りしながら、楽しく活動したいと常に思っています。特に本部の活動の一つである、入学式後に行われる、「新規委員決め」に関しては、自主的な姿勢を大切にす点から、挙手制を取り“くじ引き”等で決めるという事は一切ありません。これは、LiSA 校開校以来、例外のないルールとなっています。